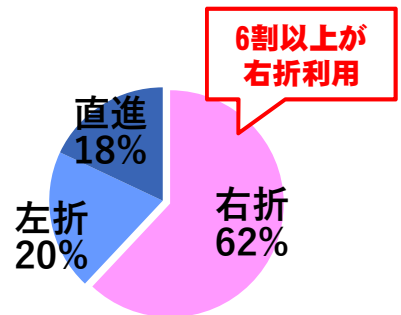




8 さいねん 西念交差点の右折レーンを2車線に！

- この度、西念交差点の右折レーンを1車線から2車線に増設する「ピンポイント渋滞対策」により、交通混雑の緩和と事故危険性の低減を図ります。新たな右折レーンは7月23日（火）午前6時から供用します。
- 金沢市の国道8号西念交差点では、ランプ部（富山県から福井県向き）を走る車の6割以上を金沢港方面への右折車両が占めているため、それらが直進・左折車両を阻害し、交通混雑や急ブレーキが発生していました。
- なお、今後はこの対策による効果について検証を進めていきます。
- 雨天の場合は、供用日が翌日以降に延期となります。



【西念交差点ランプ部(富山県から福井県向き)を走行する車両の進行方向】

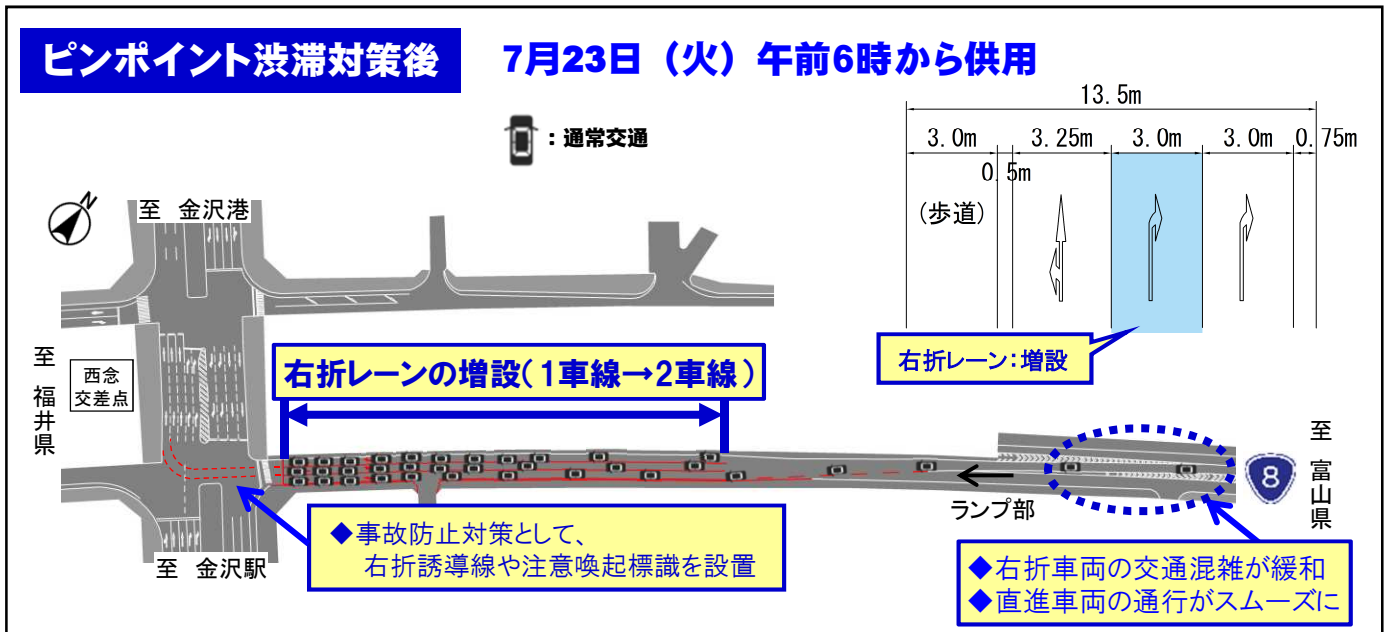
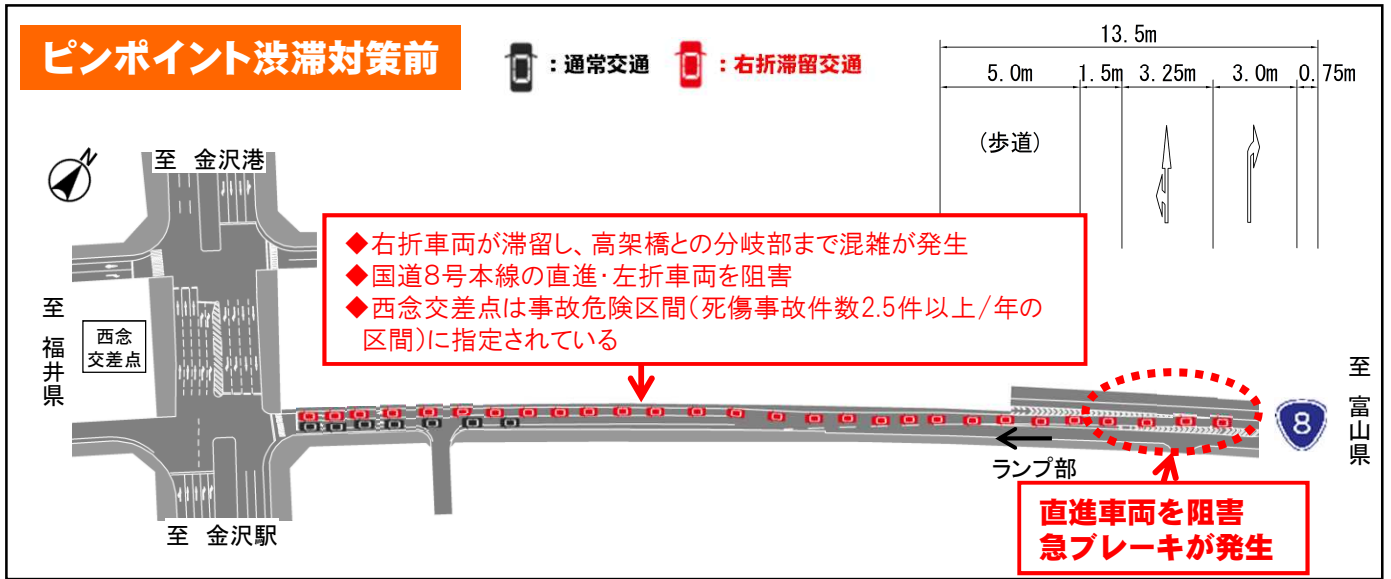
※データ：H29年6月8日 7:30~8:30 CCTV観測
ランプ部走行車両643台/h
(右折401台、左折126台、直進116台)

【対策箇所周辺】

※急ブレーキデータ(分岐部抽出)：ETC2.0(H29年6月)、前後加速度：-0.25G以下

お問い合わせ先

金沢河川国道事務所 調査第二課 かわはら かつみ
川原 克美
TEL：076-264-9912 (直通) FAX：076-233-9631



ピンポイント渋滞対策とは

- 少ない投資で大きな効果を求めるため、比較的小さい規模で対策可能な箇所に対する渋滞対策を実施することで、混雑緩和を図る取り組みです。
- ETC2.0データ等の車両の移動履歴等を活用して、渋滞要因の特定を高度化しつつ、効率的なピンポイント対策や既存の道路幅員を活用した付加車線の設置等を行っています。

深刻な交通集中の頻発

車両の移動履歴等を用いた
データ分析による渋滞要因の特定

賢くピンポイント対策